

第26回自動車所有県民1,000人に聞く
平成29年7~9月調査実施

車社会を

あなたはどのようにお考えですか



地球環境と車社会の未来をみつめて…



一般社団法人
長野県自動車販売店協会

ま え が き

美しい自然環境に恵まれた信州も高速交通網の整備が進み、自動車の保有台数はこれまで順調な伸びを示して参りましたが、ここ数年は景気の低迷、若者の車離れ等の要因から横ばいの状況が続いております。

一方、信州は公共交通機関の整備が遅れていることから、“自動車との関連なくして生活は語れない”といった車社会中心の地域でもあり、長野県が目指す『美しく・住みよい・安全な環境づくり』は、私たち自動車販売業界に課せられた大きな問題であると思います。

このため、自動車販売を通じて地域社会に少しでも役立てばとの考えから、長野県下の自動車販売店31社で構成しております私ども長野県自動車販売店協会では、交通安全活動や環境保全活動を主たる事業として積極的に取り組んできているところでございます。

さて、このたび当協会の諸活動をより効果的に進める上での“より良き方向付け”を行うことを目的とし、県内自動車保有者1,000人を対象に「交通安全・環境保全問題並びに行政機関・自動車販売業界に対する要望・意見を求めるアンケート調査」を実施いたしました。本調査も本年で26回目となりますが、お寄せ頂きました貴重なご意見・ご要望を少しでも役立たせるため、ご回答を分析し資料として纏めましたので、ご参考となれば幸甚と存じます。

終わりに貴重なご意見をお寄せいただくにあたり、ご協力いただきました回答者の皆様方に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

なお、調査方法につきましては、自動車販売店にご来店されたユーザーや交通安全教室受講者にご協力いただき調査を依頼したものです。

平成29年12月

一般社団法人長野県自動車販売店協会
理事長 宇都宮進一

もくじ

- Q 1 あなたの年齢・性別についてお尋ねします。…………… 1ページ
- Q 2 あなたの職業をお聞かせください。…………… 1ページ
- Q 3 あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。…………… 2ページ
- Q 4 あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録（新車登録）から何年使用していますか。…………… 3ページ
- Q 5 定期点検についてお伺いします。
1) あなたは、日頃、使用している自家用車を定期的に点検しておられますか。…………… 4ページ
2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。…………… 4ページ
- Q 6 一昨年頃から、メーカーの排ガス不正問題、燃費不正問題等が報道されております。
1) こうした不正に対して感じることをお答えください。…………… 5ページ
2) 前問で、①「大いに関心がある」②「まあまあ関心がある」と答えられた方にお尋ねします。
自動車業界に対しどのような対応が望ましいと感じますか。…………… 5ページ
- Q 7 福祉車両についてお伺いします。
1) あなたは、「福祉車両」を知っていますか。…………… 6ページ
2) あなたは、福祉車両について興味がありますか。…………… 6ページ
- Q 8 あなたは自動車を購入される際、自動車に関する情報をどこから入手しますか。…………… 7ページ
- 弊協会では、会員正規ディーラー31社のご協力により、平成24年から“信州カーフェスタ”と題した自動車イベントを開催しております。
- 1) “信州カーフェスタ”というイベントをご存知ですか。…………… 8ページ
2) 今までに開催した“信州カーフェスタ”に参加したことがありますか。…………… 8ページ
3) “信州カーフェスタ”ですが、このイベントに期待することはありますか。…………… 8ページ
- Q 9 交通安全についてお伺いします。
一昨年6月1日から道路交通法が一部改正され、交通の危険を生じさせる違反を繰り返す自転車の利用者に安全運転を行わせるための「自転車運転者講習」の受講が義務付けられました。
1) あなたは、自転車利用に関する道路交通法改正後、自転車利用者のマナーに対する意識や行動が改善されてきたと感じますか。…………… 9ページ
2) 前問で、「依然として、良くなってきているとは言えない」と答えた方にお尋ねします。
あなたは、自転車運転者のどのような違反行為が特に多いと思いますか。…………… 10ページ
3) 自動車やバイク等の薄暮時からのヘッドライト点灯が浸透しておりますが、夜間のヘッドライト無灯火走行や高速道路トンネル内でのヘッドライト無灯火の自動車を見受けることがあります。あなたは、このような無灯火運転の危険性を防止するため、どのような対策が必要だと思えますか。…………… 10ページ
- Q 10 あなたは、車の防犯対策として、どのような事を行っていますか。…………… 11ページ
- Q 11 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。…………… 12ページ
- 【ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・ご要望】…………… 13ページ

【登場キャラクターの紹介】

ミドリちゃん



分析・検討は
私に任せてね！

じゃあワシは
年別対比じゃな！



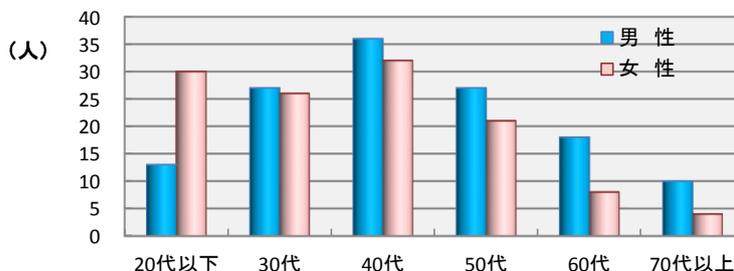
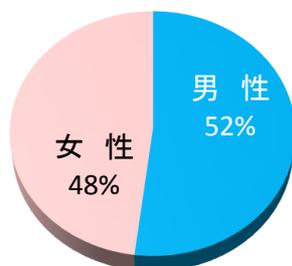
くるま博士

資料をご覧ください！上の注意点です！

- ※ 各設問表中の黄色網掛け部分は、「年代中」及び「合計」の中で最も割合の高い箇所を表しています。
- ※ 設問により無回答があるため、全回答者数より少ない場合があります。
- ※ 構成比率は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ※ Q11は、4つ以上回答された方がいるため、回答数が3の倍数を超える年代があります。

Q1：あなたの年齢・性別についてお尋ねします。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%										
男性	13	30.2%	27	50.9%	36	52.9%	27	56.3%	18	69.2%	10	71.4%	131	52.0%
女性	30	69.8%	26	49.1%	32	47.1%	21	43.8%	8	30.8%	4	28.6%	121	48.0%
合計	43		53		68		48		26		14		252	
構成比(%)	17.1%		21.0%		27.0%		19.0%		10.3%		5.6%			



分析・検討

- ① 全体では、
ユーザー1,000人に対し、252人の方から回答をいただき、**回答率は25.2%**です！
● 男性 52.0% 女性 48.0%

- ② 年代別では、
40代が最も多く**27.0%**、次いで、**30代・50代**の順！
30代、40代、50代の回答率が高く、特に男性が多く回答して下さいました！

総じて、
30代～50代では、男性と女性が約半数、50代以上は、男性が6割以上の方が回答して下さいましたね！



年別対比(3年間)

回答項目	年度		27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%		
男性	214	55.9%	144	62.6%	131	52.0%		
女性	169	44.1%	86	37.4%	121	48.0%		
合計	383		230		252			

● 年別対比

・去年に比べて、**回答率が上がってきたようじゃ！**

アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

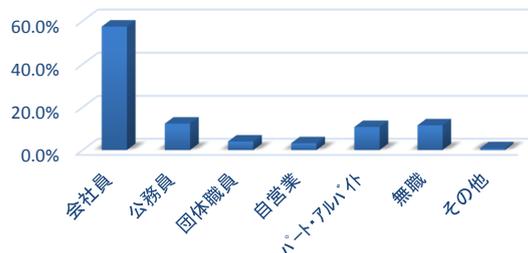


Q2：あなたの職業をお聞かせ下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
会社員	33	76.7%	39	73.6%	45	67.2%	22	45.8%	5	19.2%	0	0.0%	144	57.4%
公務員	3	7.0%	7	13.2%	9	13.4%	10	20.8%	2	7.7%	0	0.0%	31	12.4%
団体職員	2	4.7%	1	1.9%	3	4.5%	1	2.1%	3	11.5%	0	0.0%	10	4.0%
自営業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.3%	2	7.7%	3	21.4%	8	3.2%
パート・アルバイト	1	2.3%	4	7.5%	6	9.0%	11	22.9%	5	19.2%	0	0.0%	27	10.8%
無職(主婦・年金生活者等)	3	7.0%	1	1.9%	4	6.0%	1	2.1%	9	34.6%	11	78.6%	29	11.6%
その他	1	2.3%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%
合計	43		53		67		48		26		14		251	

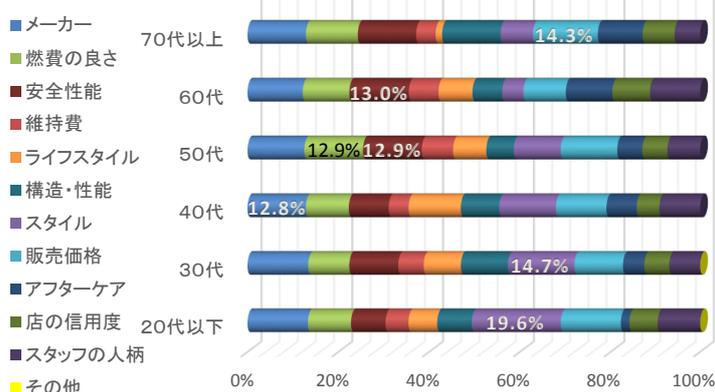
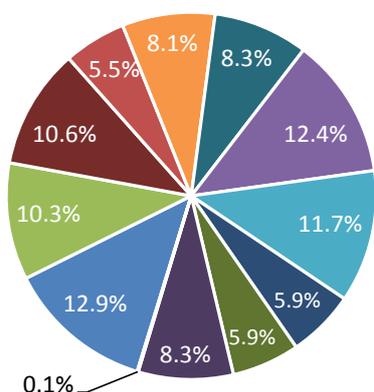
分析・検討

全体・年代別では、
全体では、「**会社員**」の方が**57.4%**で最も多く、年代別でも、60、70代以上を除く**全年代で「会社員」**の方の回答率が高いですね！



Q3 : あなたが自動車を購入される際、どのような点に関心を持って選ばれますか。
次の中からお選び下さい。

(複数回答可)	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
メーカー	21	13.3%	31	13.4%	38	12.8%	29	12.5%	13	12.0%	9	12.9%	141	12.9%
燃費の良さ	15	9.5%	21	9.1%	28	9.5%	30	12.9%	11	10.2%	8	11.4%	113	10.3%
安全性能	12	7.6%	25	10.8%	26	8.8%	30	12.9%	14	13.0%	9	12.9%	116	10.6%
維持費	8	5.1%	13	5.6%	13	4.4%	16	6.9%	7	6.5%	3	4.3%	60	5.5%
家族のライフスタイル	10	6.3%	19	8.2%	34	11.5%	17	7.3%	8	7.4%	1	1.4%	89	8.1%
自動車の構造や性能	12	7.6%	24	10.3%	25	8.4%	14	6.0%	7	6.5%	9	12.9%	91	8.3%
スタイル(内外装含む)	31	19.6%	34	14.7%	37	12.5%	24	10.3%	5	4.6%	5	7.1%	136	12.4%
販売価格	21	13.3%	25	10.8%	33	11.1%	29	12.5%	10	9.3%	10	14.3%	128	11.7%
アフターケアの良し悪し	3	1.9%	11	4.7%	20	6.8%	13	5.6%	11	10.2%	7	10.0%	65	5.9%
販売店の信用度	10	6.3%	13	5.6%	15	5.1%	13	5.6%	9	8.3%	5	7.1%	65	5.9%
営業スタッフの人柄	15	9.5%	16	6.9%	27	9.1%	17	7.3%	12	11.1%	4	5.7%	91	8.3%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	1	0.1%
合計	158		232		296		232		108		70		1,096	



分析・検討

① 全体では、「メーカー」が12.9%でトップ！
次いで、「スタイル」・「販売価格」となっていますね！

② 年代別では、
20代以下、30代では、「スタイル」を、
40代では、「メーカー」を、
50代では、「燃費の良さ」・「安全性能」を、
60代では、「安全性能」を、
70代では、「販売価格」を
重視し、年代によって大きく分かれてきましたね！

総じて、「メーカー」は全世代を通して割合が高く、ブランドイメージを重視して選択しているようです！



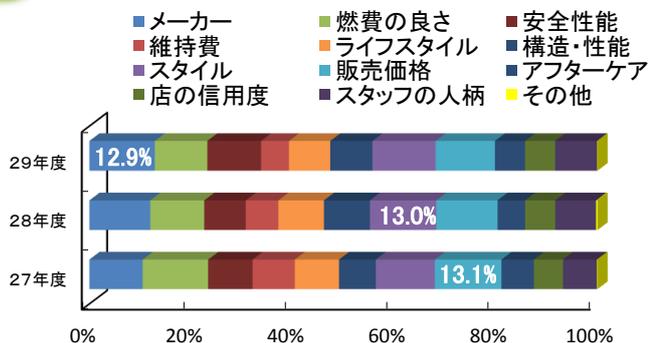
年別対比(3年間)

回答項目	27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
メーカー	175	10.5%	123	12.0%	141	12.9%
燃費の良さ	215	12.9%	109	10.6%	113	10.3%
安全性能	146	8.7%	84	8.2%	116	10.6%
維持費	139	8.3%	66	6.4%	60	5.5%
家族のライフスタイル	145	8.7%	92	8.9%	89	8.1%
自動車の構造や性能	121	7.2%	93	9.0%	91	8.3%
スタイル(内外装含む)	194	11.6%	134	13.0%	136	12.4%
販売価格	219	13.1%	124	12.1%	128	11.7%
アフターケアの良し悪し	107	6.4%	56	5.4%	65	5.9%
販売店の信用度	96	5.7%	61	5.9%	65	5.9%
スタッフの人柄	112	6.7%	83	8.1%	91	8.3%
その他	2	0.1%	3	0.3%	1	0.1%
合計	1,671		1,028		1,096	

● 年別対比

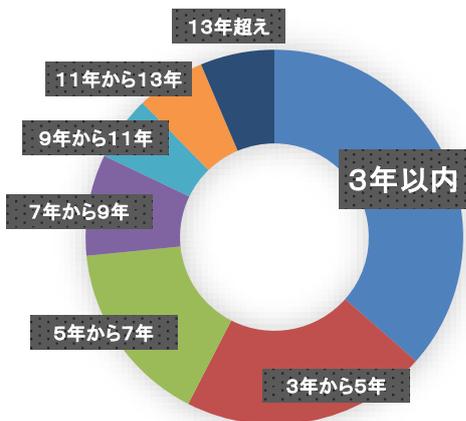
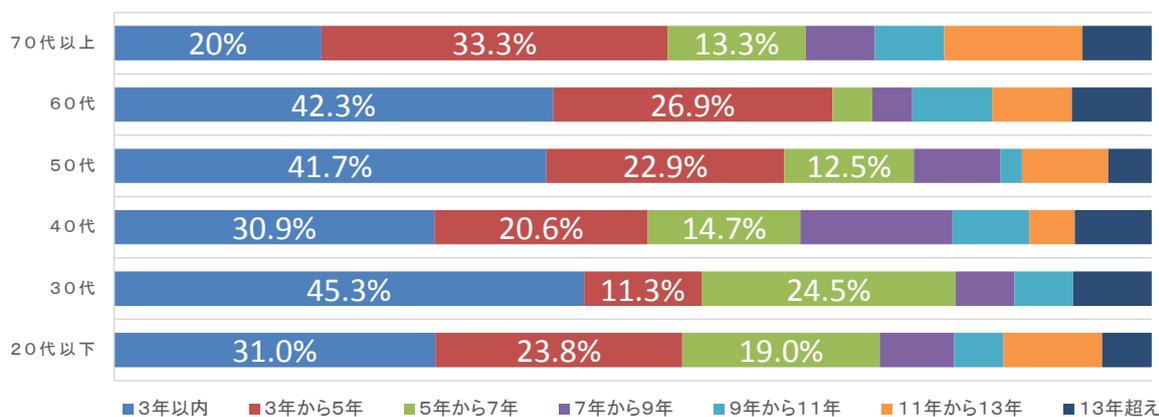
・今までのデータを見てみると「メーカー」が年々上昇傾向にあるようじゃ！

各種不正問題のマスコミ報道等もあり、消費者にとっては、どのメーカーから車を購入するかは重要な要素になっているようじゃ！



Q4：あなたが、現在お乗りいただいている自動車は、初年度登録(新車登録)から何年使用していますか。次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内である	13	31.0%	24	45.3%	21	30.9%	20	41.7%	11	42.3%	3	20.0%	92	36.5%
3年を超え5年以内である	10	23.8%	6	11.3%	14	20.6%	11	22.9%	7	26.9%	5	33.3%	53	21.0%
5年を超え7年以内である	8	19.0%	13	24.5%	10	14.7%	6	12.5%	1	3.8%	2	13.3%	40	15.9%
7年を超え9年以内である	3	7.1%	3	5.7%	10	14.7%	4	8.3%	1	3.8%	1	6.7%	22	8.7%
9年を超え11年以内である	2	4.8%	3	5.7%	5	7.4%	1	2.1%	2	7.7%	1	6.7%	14	5.6%
11年を超え13年以内である	4	9.5%	0	0.0%	3	4.4%	4	8.3%	2	7.7%	2	13.3%	15	6.0%
13年を超える	2	4.8%	4	7.5%	5	7.4%	2	4.2%	2	7.7%	1	6.7%	16	6.3%
合計	42		53		68		48		26		15		252	



分析・検討

- ① 全体では、
「3年以内」が36.5%でトップ、次いで、
「3年を超え5年以内」が21.0%となりました。
- ② 年代別では、
20代から60代では、新車登録から「3年以内」と答えた方が最も高くなりましたね！
特に30代、50代、60代では、4割以上の方が「3年以内」の車に乗られているようですね！

総じて、
新車登録から「3年以内」の車に乗られている方は全世代で割合が高く、
どの世代も新しい車に乗られている方が多い事がわかりました。



● 年別対比

- ・「3年以内」の割合を年度別にみると、
 - 27年度は 32.4%
 - 28年度は 36.3%
 - 29年度は **36.5%**

- ・「7年以上使用」の割合を年度別にみると、
 - 27年度は 40.2%
 - 28年度は 36.7%
 - 29年度は **26.6%**

「7年以上使用」の比率は劇的に下がっており、
これは、「3年以内」の数値が年々伸長していることから分かる通り、
ここ数年でかなりの車の買い替えが進んだようじゃな！



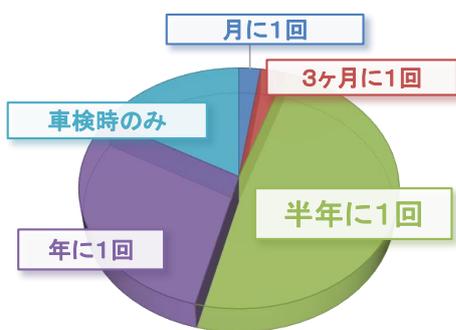
年別対比(3年間)

回答項目	27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
3年以内	123	32.4%	81	36.3%	92	36.5%
3年を超え5年	54	14.2%	32	14.3%	53	21.0%
5年から7年	50	13.2%	28	12.6%	40	15.9%
7年から9年	56	14.7%	32	14.3%	22	8.7%
9年から11年	46	12.1%	23	10.3%	14	5.6%
11年から13年	25	6.6%	10	4.5%	15	6.0%
13年を超える	26	6.8%	17	7.6%	16	6.3%
合計	380		223		252	

Q5 : 定期点検についてお伺いします。

1) あなたは、日頃、使用している自家用車を定期的に点検しておられますか。
次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
月に1回程度点検している	4	9.5%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	6	2.4%
3ヶ月に1回程度点検している	3	7.1%	0	0.0%	2	3.0%	1	2.1%	0	0.0%	1	7.1%	7	2.8%
半年に1回点検している	16	38.1%	28	51.9%	35	52.2%	28	59.6%	12	46.2%	3	21.4%	122	48.8%
年に1回点検している	14	33.3%	17	31.5%	15	22.4%	11	23.4%	10	38.5%	6	42.9%	73	29.2%
車検時のみ	5	11.9%	8	14.8%	15	22.4%	7	14.9%	4	15.4%	3	21.4%	42	16.8%
合 計	42		54		67		47		26		14		250	



分析・検討

① 全体では、
「半年に1回」が48.8%でトップ、
次いで「年に1回」が29.2%となりましたね！

② 年代別では、
20代以下～60代では「半年に1回」
70代では「年に1回」が
多くなっていますね！



● 年別対比

・ 過去3年では、「半年に1回」がトップで変わらないようじゃ！

「半年に1回」、「年に1回」を合わせた割合は
昨年、今年と7割を超えており、
6ヶ月点検、又は法定点検である12ヵ月
点検が徐々にユーザーの皆様へ浸透
してきているようじゃな！

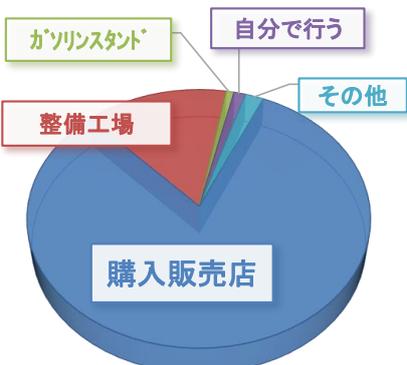


年別対比(3年間)

年度	27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
月に1回	10	2.6%	2	0.9%	6	2.4%
3ヶ月に1回	23	6.1%	13	5.9%	7	2.8%
半年に1回	165	43.4%	104	46.8%	122	48.8%
年に1回	86	22.6%	67	30.2%	73	29.2%
車検時のみ	96	25.3%	36	16.2%	42	16.8%
合 計	380		222		250	

2) あなたは、点検や修理を何処に依頼されますか。次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
購入した販売店	30	69.8%	42	76.4%	60	85.7%	42	89.4%	23	85.2%	13	81.3%	210	81.4%
自動車整備工場	11	25.6%	11	20.0%	7	10.0%	4	8.5%	3	11.1%	2	12.5%	38	14.7%
ガソリンスタンド	0	0.0%	1	1.8%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%
自分で行う	1	2.3%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	3	1.2%
その他	1	2.3%	1	1.8%	2	2.9%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	5	1.9%
合 計	43		55		70		47		27		16		258	



分析・検討

① 全体では、
点検・整備は、8割以上の方が「購入販売店」で行うようですね！

② 年代別では
全世代で「購入販売店」がトップとなりましたね！

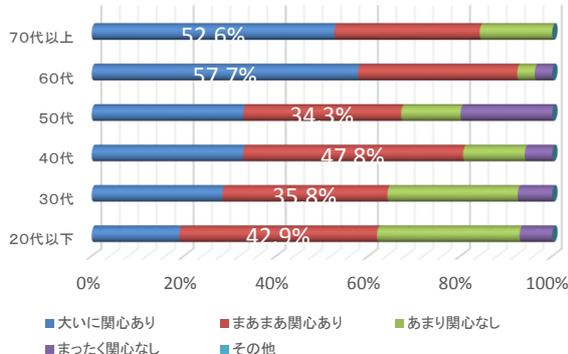
総じて、
点検・整備は、販売店で行なう方が大半
であり、販売店に対する高い信頼度が
伺えますね！



Q6：一昨年頃から、メーカーの排ガス不正問題、燃費不正問題等が報道されております。

1) こうした不正に対して感じることをお答えください。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
大いに興味がある	8	19.0%	15	28.3%	18	32.8%	23	32.9%	15	57.7%	9	52.6%	88	32.1%
まあまあ興味がある	18	42.9%	19	35.8%	35	47.8%	24	34.3%	9	34.6%	4	31.6%	109	39.8%
あまり関心がない	13	31.0%	15	28.3%	13	13.4%	9	12.9%	1	3.8%	2	15.8%	53	19.3%
まったく関心がない	3	7.1%	4	7.5%	2	6.0%	14	20.0%	1	3.8%	0	0.0%	24	8.8%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	42		53		68		70		26		15		274	



① 全体では、

「まあまあ興味がある」がトップ。
次いで「大いに興味がある」で、
両方合わせると全体の71.9%でした！

② 年代別では、

全世代で「まあまあ興味がある」、
「大いに興味がある」が高い割合ですね！

総じて、

ユーザーの皆様
不正問題に対する関心の高さが伺えますね！



年別対比(2年間)

回答項目	28年度		29年度	
	人員	%	人員	%
大いに興味がある	90	34.4%	88	32.1%
まあまあ興味がある	109	41.6%	109	39.8%
あまり関心がない	40	15.3%	53	19.3%
まったく関心がない	20	7.6%	24	8.8%
その他	3	1.1%	0	0.0%
合計	262		274	

● 年別対比

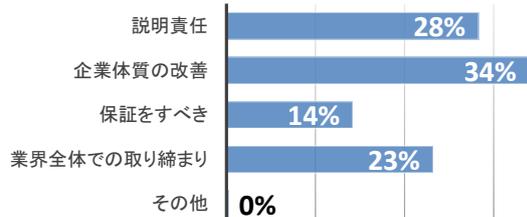
・「大いに興味がある」、「まあまあ興味がある」の
合計が2年連続で7割を超え、
ユーザーの多くは、
不正問題に対する高い関心を持
っているようじゃ！



2) 前問で、①「大いに興味がある」②「まあまあ興味がある」と答えられた方にお尋ねします。
自動車業界に対しどのような対応が望ましいと感じますか。次の中からお選び下さい。

(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
ユーザーに対して説明責任を果たすべきである	16	35.6%	14	23.0%	20	23.3%	23	32.9%	15	30.0%	6	30.0%	94	28.3%
不正をしたメーカーの企業体質を改善すべきである	12	26.7%	22	36.1%	33	38.4%	24	34.3%	16	32.0%	6	30.0%	113	34.0%
ユーザーへの応分の保証をすべきである	7	15.6%	7	11.5%	12	14.0%	9	12.9%	9	18.0%	3	15.0%	47	14.2%
自動車業界全体で取り締まるべきである	10	22.2%	18	29.5%	20	23.3%	14	20.0%	10	20.0%	5	25.0%	77	23.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
合計	45		61		86		70		50		20		332	



① 全体では、

「企業体質を改善すべき」がトップ。
次いで「説明責任を果たすべき」でした！

総じて、

不正問題に対しては、車を販売する立場として
真摯に受け止め、ユーザーの皆様
に十分納得していただく対応が望ましいですね！



年別対比(2年間)

回答項目	28年度		29年度	
	人員	%	人員	%
説明責任を果たすべき	93	25.5%	94	28.3%
企業体質を改善すべき	133	36.5%	113	34.0%
保証をすべき	49	13.5%	47	14.2%
業界全体での取り締まり	82	22.5%	77	23.2%
その他	7	1.9%	1	0.3%
合計	364		332	

● 年別対比

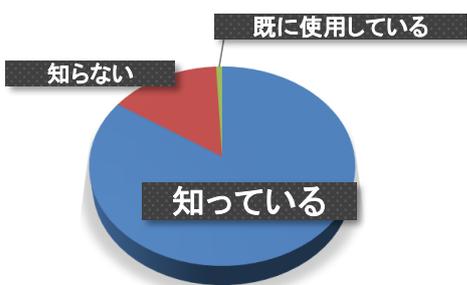
・「企業体質を改善すべき」が2年連続でトップとなり、
不正を生む体質の改善による企業の生まれ変わり、
説明責任をしっかりと果たすことが
ユーザーの信頼回復につながるようじゃ！



Q7 : 近年、福祉車両の販売が増加しておりますが、福祉車両には大きく分けて「自操式」と「介護式」とがあります。前者は足や手の不自由な人が自分で運転する運転補助装置付きの車で、後者は車いす使用者を始め高齢者や体の不自由な人でも乗り降りしやすくする機能を装備した車です。

1) あなたは、「福祉車両」を知っていますか。次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
知っている	32	76.2%	51	96.2%	58	85.3%	39	83.0%	21	80.8%	10	71.4%	211	84.4%
知らない	10	23.8%	2	3.8%	9	13.2%	7	14.9%	5	19.2%	4	28.6%	37	14.8%
既に使用している	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%
合 計	42		53		68		47		26		14		250	



分析・検討

①全体では、
「知っている」と答えた方が**84.4%**と最も多く、**8割以上**の方が福祉車両について認識をしているんですね！

②年代別では、
70代以上では「知らない」と回答した方が**3割弱**でしたね！
30代では「知っている」と回答した方が**10割近く**に上りました！

総じて

8割強の方は福祉車両をご存じのようですが、既に使用されている方は**1%未満**となり、車両の普及はまだまだ進んでいないようですね！



年別対比(2年間)

回答項目	28年度		29年度	
	人員	%	人員	%
知っている	205	89.1%	211	84.4%
知らない	23	10.0%	37	14.8%
既に使用している	2	0.9%	2	0.8%
合 計	230		250	

● 年別対比

・「知っている」が2年連続で**8割超**となり、ほとんどのユーザーが福祉車両については認識があるようじゃ！



2) あなたは、「福祉車両」について興味がありますか。次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
興味がある	8	19.0%	14	26.4%	18	26.5%	17	36.2%	15	57.7%	7	50.0%	79	31.6%
興味がない	12	28.6%	12	22.6%	25	36.8%	9	19.1%	3	11.5%	3	21.4%	64	25.6%
どちらでもない	22	52.4%	27	50.9%	25	36.8%	21	44.7%	8	30.8%	4	28.6%	107	42.8%
合 計	42		53		68		47		26		14		250	

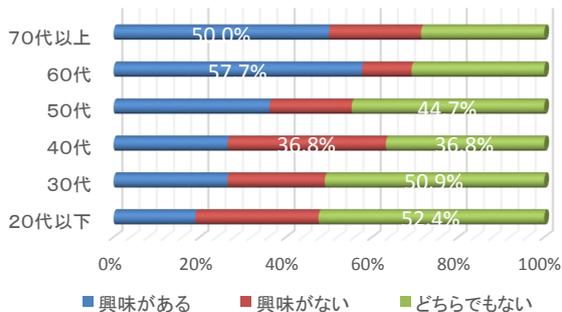
分析・検討

①全体では、
「どちらでもない」と答えた方が**42.8%**となり、最も多かったですね！

②年代別では、
60代以上の世代では「興味がある」が**5割**を超え、年代によって回答が分かれたね！

総じて、

高齢世代になるにつれ、福祉車両を意識するようになっていきますね！



年別対比(2年間)

回答項目	28年度		29年度	
	人員	%	人員	%
興味がある	78	33.9%	79	31.6%
興味がない	61	26.5%	64	25.6%
どちらでもない	91	39.6%	107	42.8%
合 計	230		250	

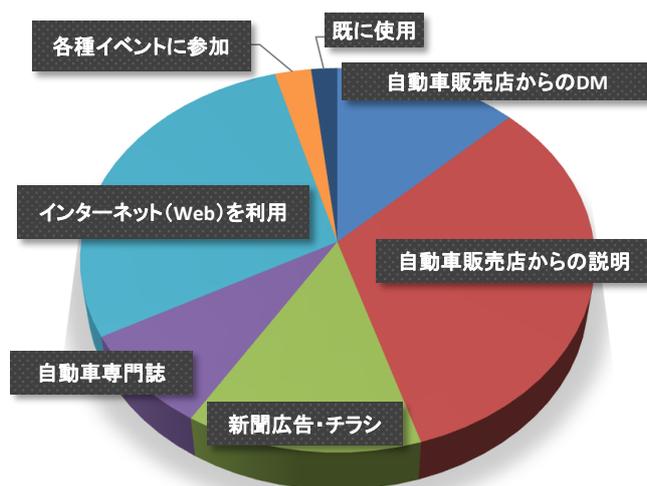
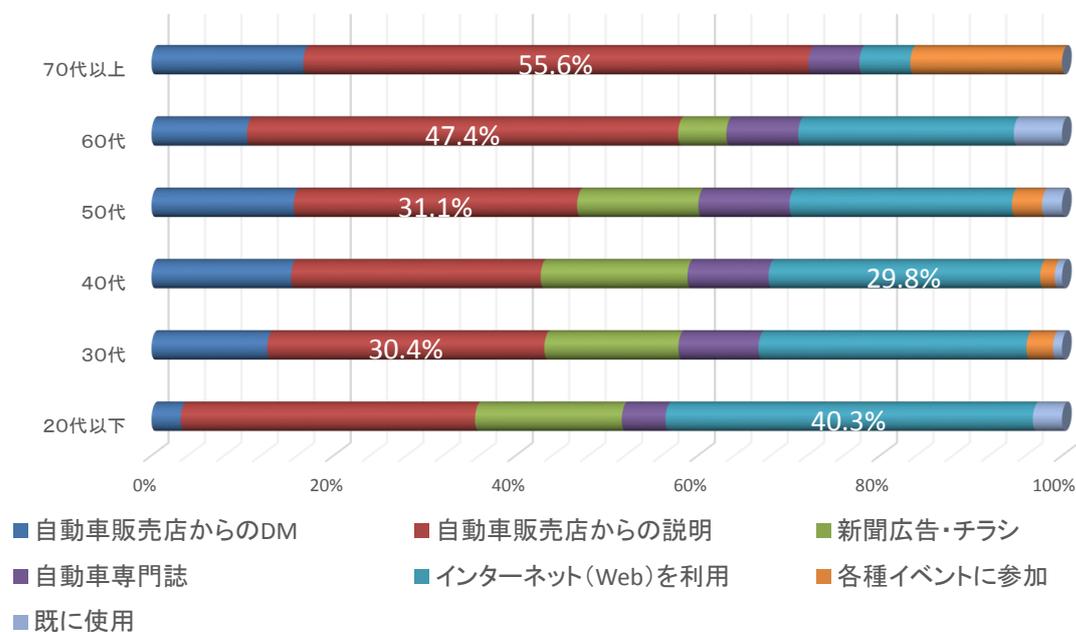
● 年別対比

・「どちらでもない」が2年連続で**4割近く**となり、近年目覚ましく進化している福祉車両の性能がユーザーに十分周知されていないようじゃな！



Q8 : あなたは自動車を購入する際、自動車に関する情報をどこから入手しますか。
次の中からお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
自動車販売店からのDMで入手する	2	3.2%	13	12.7%	19	15.3%	14	15.6%	4	10.5%	3	16.7%	55	12.7%
自動車販売店からの説明を聞いて入手する	20	32.3%	31	30.4%	34	27.4%	28	31.1%	18	47.4%	10	55.6%	141	32.5%
新聞広告・チラシから入手する	10	16.1%	15	14.7%	20	16.1%	12	13.3%	2	5.3%	0	0.0%	59	13.6%
自動車専門誌から入手する	3	4.8%	9	8.8%	11	8.9%	9	10.0%	3	7.9%	1	5.6%	36	8.3%
インターネット(Web)を利用して入手する。	25	40.3%	30	29.4%	37	29.8%	22	24.4%	9	23.7%	1	5.6%	124	28.6%
各種イベントに参加で入手する	0	0.0%	3	2.9%	2	1.6%	3	3.3%	0	0.0%	3	16.7%	11	2.5%
既に使用している	2	3.2%	1	1.0%	1	0.8%	2	2.2%	2	5.3%	0	0.0%	8	1.8%
合計	62		102		124		90		38		18		434	



分析・検討

① 全体では、
「自動車販売店からの説明」がトップ。
次いで「インターネット(Web)を利用」でした！

② 年代別では、
全ての世代で「自動車販売店からの説明」が
高い割合ですね！
40代以下の若い世代ではインターネットから
情報を得る方が多く、特に20代以下では
4割以上の高い水準となりましたね！

総じて、
自動車の購入はユーザーにとって
高い買い物であり、
直接「自動車販売店からの説明」を聞き、
納得した上で購入したいようですね！
また、若い世代を中心にWebを活用して
情報を入手しているようです！



幣協会では、会員正規ディーラー31社の協力により、平成24年からエムウェーブ(長野市)とやまびこドーム(松本市)に於いて”信州カーフェスタ”と題した自動車イベントを開催しております。(入場無料)
 コンセプトカー、市販車の展示、エコカー試乗会、マイカー点検教室、交通安全教室、セーフティ体験、働く車の展示を通して、県民の皆様にも自動車に対する正しい知識と車の魅力を感じていただく為に開催しております。

1) ”信州カーフェスタ”というイベントをご存知ですか。次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
知っている	23	53.5%	35	64.8%	46	68.7%	31	64.6%	10	38.5%	8	57.1%	153	60.7%
知らない	20	46.5%	19	35.2%	21	31.3%	17	35.4%	16	61.5%	6	42.9%	99	39.3%
合 計	43		54		67		48		26		14		252	

2) 今までに開催した”信州カーフェスタ”に参加したことがありますか。次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
参加したことがある	5	71.4%	7	13.5%	15	22.4%	6	12.5%	2	7.7%	5	35.7%	40	18.7%
参加したことがない	2	28.6%	45	86.5%	52	77.6%	42	87.5%	24	92.3%	9	64.3%	174	81.3%
合 計	7		52		67		48		26		14		214	

3) ”信州カーフェスタ”ですが、このイベントに期待することを次の中からお選び下さい。

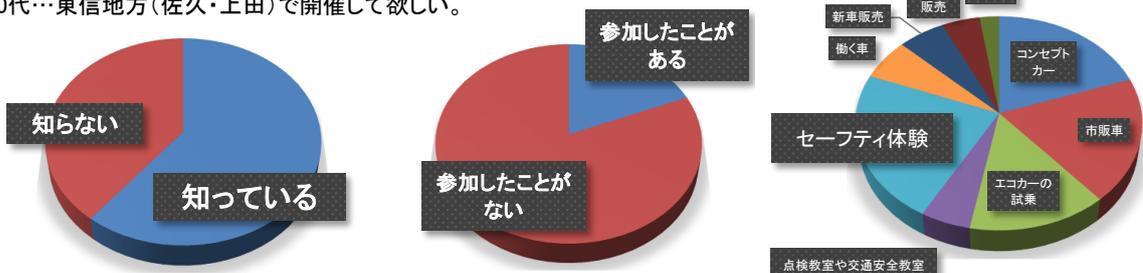
(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合 計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
各メーカーのコンセプトカーが見たい	14	18.7%	24	21.1%	28	20.9%	18	20.9%	5	13.5%	3	15.0%	92	19.7%
各メーカーの市販車が見たい	14	18.7%	20	17.5%	21	15.7%	20	23.3%	10	27.0%	3	15.0%	88	18.9%
エコカーの試乗がしたい	10	13.3%	13	11.4%	23	17.2%	14	16.3%	4	10.8%	3	15.0%	67	14.4%
マイカー点検教室や交通安全教室を体験したい	3	4.0%	4	3.5%	9	6.7%	3	3.5%	3	8.1%	2	10.0%	24	5.2%
衝突安全ブレーキなどのセーフティ体験をしたい	21	28.0%	23	20.2%	31	23.1%	17	19.8%	8	21.6%	6	30.0%	106	22.7%
働く車が見たい	5	6.7%	12	10.5%	9	6.7%	2	2.3%	1	2.7%	0	0.0%	29	6.2%
各メーカーの新車販売してほしい	4	5.3%	9	7.9%	6	4.5%	6	7.0%	1	2.7%	1	5.0%	27	5.8%
各メーカーの中古車販売してほしい	2	2.7%	4	3.5%	5	3.7%	5	5.8%	4	10.8%	2	10.0%	22	4.7%
その他	2	2.7%	5	4.4%	2	1.5%	1	1.2%	1	2.7%	0	0.0%	11	2.4%
合 計	75		114		134		86		37		20		466	

その他の意見

30代…平日にもやってもらいたい。

60代…東信地方(佐久・上田)で開催して欲しい。



分析・検討

総じて

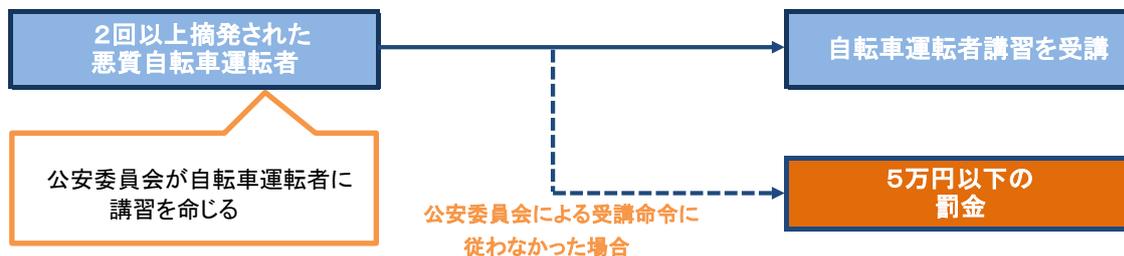
信州カーフェスタの認知については、「知っている」と答えた方は約6割でしたが、「参加したことがある」方が2割弱であったことは、イベントの魅力が伝えきれていないようで、インターネットや広告などを通じ、引き続き宣伝が必要です。また、イベントに期待することについては、「衝突安全ブレーキなどのセーフティ体験」等、自動車の新しい機能を体験してみたい方が多いようです。ユーザーの皆様にとっては、各メーカーの自動車が一つの会場で全て見られることは、大変魅力的なようです。



Q9 : 交通安全についてお伺いします。

一昨年6月1日から下記の通り自転車利用に関する道路交通法の一部が改正されました。

交通の危険を生じさせる違反行為を2回以上摘発された自転車の運転者は、公安委員会の命令を受けてから3ヵ月以内の指定された期間内に安全運転を行わせるための講習が義務づけられました。(14歳以上が対象)

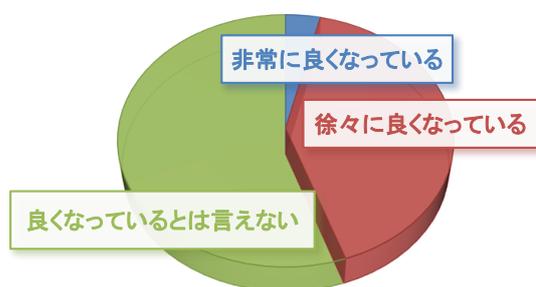


自転車による危険な違法行為

- ① 信号無視 ② 通行禁止違反 ③ 歩行者用道路における車両の義務違反(徐行違反) ④ 通行区分違反
- ⑤ 路側帯通行時の歩行者の通行妨害 ⑥ 遮断踏切立入り ⑦ 交差点安全進行義務違反等
- ⑧ 交差点優先車妨害等 ⑨ 環状交差点安全進行義務違反等 ⑩ 指定場所一時不停止等
- ⑪ 歩道通行時の通行方法違反 ⑫ 制動装置(ブレーキ)不良自転車運転 ⑬ 酒酔い運転 ⑭ 安全運転義務違反

1) あなたは、自転車利用に関する道路交通法改正後、自転車利用者のマナーに対する意識や行動が改善されてきたと感じますか。次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
非常に良くなっている	1	2.4%	2	3.8%	3	4.5%	3	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	9	3.7%
徐々に良くなっている	21	50.0%	18	34.6%	30	44.8%	18	39.1%	9	36.0%	5	35.7%	101	41.1%
依然として、良くなっているとは言えない	20	47.6%	32	61.5%	34	50.7%	25	54.3%	16	64.0%	9	64.3%	136	55.3%
合計	42		52		67		46		25		14		246	



年別対比(3年間)

回答項目	27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
非常に良くなっている	12	3.2%	8	3.5%	9	3.7%
徐々に良くなっている	122	32.2%	105	46.3%	101	41.1%
良くなっているとは言えない	245	64.6%	114	50.2%	136	55.3%
合計	379		227		246	

分析・検討

- ① **全体では、**
道路交通法改正による効果については、「良くなっているとは言えない」と答えた方が**55.3%**と過半数を超えていますね！
- ② **年代別では、**
30代以上の世代では「良くなっているとは言えない」の割合が高く、5割を超えていますね！
20代以下の方では、「徐々に良くなっている」と感じている方が多いようですね！



● 年別対比

- ・ 過去3年では、「良くなっているとは言えない」がトップには変わらないようじゃ！
- 改正が行われた27年度と比較してみると、「良くなっているとは言えない」が当初は6割超であったが減少傾向、「非常に良くなっている」、「徐々に良くなっている」の合計が増加傾向にあることから見ると、徐々に改善の方向が見えてきたようじゃな！



2) 前問で、「依然として、良くなってきているとは言えない」と答えられた方にお尋ねします。
あなたは、自転車運転者のどのような違反行為が特に多いと思いますか。

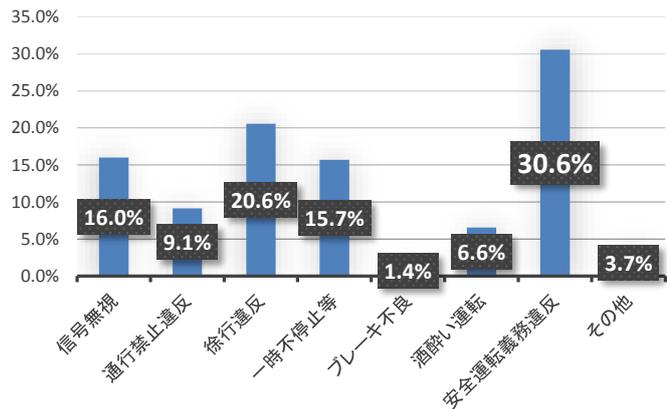
(複数回答可)	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
信号無視	8	17.0%	14	17.3%	13	16.9%	10	12.0%	8	16.3%	3	11.5%	56	16.0%
通行禁止違反	0	0.0%	5	6.2%	6	7.8%	11	13.3%	7	14.3%	3	11.5%	32	9.1%
歩行者道路での徐行違反 (スピードの出し過ぎ)	9	19.1%	13	16.0%	13	16.9%	17	20.5%	13	26.5%	7	26.9%	72	20.6%
指定場所一時不停止等	5	10.6%	16	19.8%	14	18.2%	13	15.7%	5	10.2%	2	7.7%	55	15.7%
ブレーキ不良自転車運転	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.6%	0	0.0%	1	3.8%	5	1.4%
酒酔い運転	5	10.6%	5	6.2%	4	5.2%	6	7.2%	1	2.0%	2	7.7%	23	6.6%
安全運転義務違反 (傘さし、スマホ・携帯電話の操作等)	16	34.0%	27	33.3%	24	31.2%	19	22.9%	14	28.6%	7	26.9%	107	30.6%
その他	3	6.4%	1	1.2%	3	3.9%	4	4.8%	1	2.0%	1	3.8%	13	3.7%
合計	47		81		77		83		49		26		363	

分析・検討

全体・年代別では、
「安全運転義務違反」と答えた方が、どの年代でも多く、
次いで「歩行者道路での徐行違反」でした。

総じて

スマホ・携帯電話を操作しながらの
自転車走行は大変危険な行為であり、
一人一人の心掛け次第で改善
できることなので、
交通事故を引き起こす要因を作らない
努力をしたいですね！

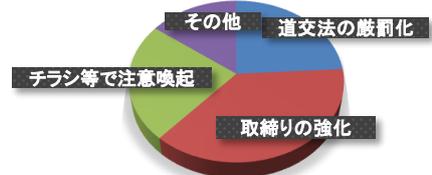


3) 自動車やバイク等の薄暮時からのヘッドライト点灯が浸透しておりますが、夜間のヘッドライト無灯火走行や高速道路トンネル内でのヘッドライト無灯火走行の自動車を見受けることがあります。あなたは、このような無灯火運転の危険性を防止するため、どのような対策が必要だと思いますか。次の中から一つだけお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
道交法を改正し、厳罰化する	10	28.6%	12	28.6%	11	15.7%	12	26.7%	4	16.0%	8	40.0%	57	24.1%
取締りを強化する	16	45.7%	14	33.3%	25	35.7%	15	33.3%	12	48.0%	7	35.0%	89	37.6%
交通安全期間中等にチラシ等で注意喚起を呼びかける	7	20.0%	8	19.0%	19	27.1%	11	24.4%	6	24.0%	5	25.0%	56	23.6%
その他	2	5.7%	8	19.0%	15	21.4%	7	15.6%	3	12.0%	0	0.0%	35	14.8%
合計	35		42		70		45		25		20		237	

その他の意見

- 20代…社内に無灯火を知らせる警報装置などを付けたいと思う。
- 50代…ドライバーに危険性を知らせるようなCM・ポスターを作成する。
- 70代…全車オートライト標準装備にする。



分析・検討

① 全体では、
「取締り強化」の割合が最も高く37.6%となりましたね！

② 年代別では、
20代以下から60代では、「取締りを強化する」が、70代以上では、「道交法の厳罰化」となりましたね！

総じて、
無灯火車両に対しては、法改正や取締りといった、行政側の対応をユーザーは求めています、
交通安全運動期間等を利用し、ドライバーへの周知や注意喚起も必要ですね！



Q10 :あなたは、車の防犯対策として、どのような事を行っていますか。

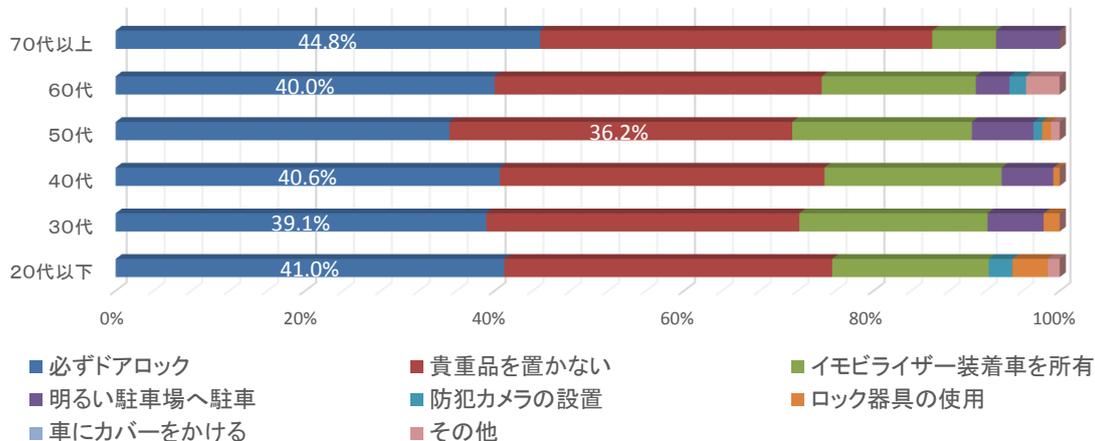
(複数回答可)

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
短時間でも必ずドアロックするようにしている	32	41.0%	45	39.1%	58	40.6%	37	35.2%	22	40.0%	13	44.8%	207	39.4%
車内に貴重品を置かない	27	34.6%	38	33.0%	49	34.3%	38	36.2%	19	34.5%	12	41.4%	183	34.9%
イモビライザー付の車を所有している	13	16.7%	23	20.0%	27	18.9%	20	19.0%	9	16.4%	2	6.9%	94	17.9%
自宅の駐車場を明るくしている、又は明るい駐車場を選んでいる	0	0.0%	7	6.1%	8	5.6%	7	6.7%	2	3.6%	2	6.9%	26	5.0%
防犯カメラを付けている、又は防犯カメラが付いた駐車場を選んでいる	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	1	1.8%	0	0.0%	4	0.8%
ステアリング・ペダル・ホイール等にロック器具を使用している	3	3.8%	2	1.7%	1	0.7%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	1.3%
車にカバーをかけている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	2	3.6%	0	0.0%	4	0.8%
合計	78		115		143		105		55		29		525	

その他の意見

60代…自宅ではシャッター付きガレージに駐車している。

50代…窓ガラスに外からは見えにくいよう対策がしてある。



分析・検討

① 全体では、

「必ずドアロック」が39.4%でトップ。続いて、「貴重品を置かない」が34.9%でした！

② 年代別では、

50代では「貴重品を置かない」、50代を除く全年代で「必ずドアロック」が最も多くなり、何らかの防犯対策をしているようですね！一方、「ロック器具を使用している」、「車にカバーをかけている」方はほとんどいないようで、手間がかかることがネックとなり、実施には至らないようですね！

総じて

現在、自動車の盗難件数が増加していますが、セキュリティ機器に頼るだけでなく、ユーザー自身の自己防衛により未然に盗難を防止することが重要ですね！



● 年別対比

・過去3年では、大きな変化はなく「必ずドアロック」、「貴重品を置かない」が大半の対策のようじゃな！

・「防犯カメラの設置」は高額である為、設置している方はほとんどいないようじゃな！ユーザーのお財布にもやさしい防犯カメラの登場が待たれるところじゃ！

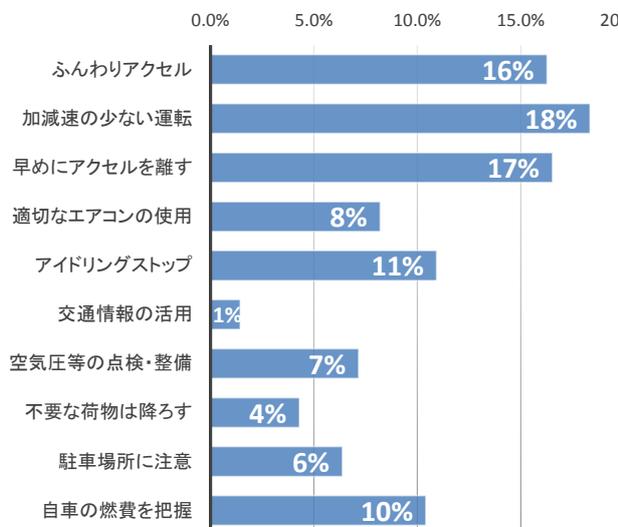


年別対比(3年間)

回答項目	27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
必ずドアロック	319	40.3%	184	36.5%	207	39.4%
貴重品を置かない	293	37.0%	183	36.3%	183	34.9%
イモビライザー装着車を所有	134	16.9%	98	19.4%	94	17.9%
明るい駐車場へ駐車	35	4.4%	29	5.8%	26	5.0%
防犯カメラの設置	6	0.8%	3	0.6%	4	0.8%
ロック器具の使用	2	0.3%	3	0.6%	7	1.3%
車にカバーをかける	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	0.3%	4	0.8%	4	0.8%
合計	792		504		525	

Q11 : 次のエコドライブ10項目の内、あなたが日頃、特に心掛けていることを3つまでお選び下さい。

	20代以下		30代		40代		50代		60代		70代以上		合計	
	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル『eスタート』 (優しい発進)	16	11.8%	25	14.9%	37	19.7%	25	16.1%	15	19.5%	7	15.9%	125	16.3%
車間距離にゆとりをもって、加減速の少ない運転 (定速走行)	20	14.7%	29	17.3%	35	18.6%	31	20.0%	19	24.7%	7	15.9%	141	18.4%
減速時は早めにアクセルを離す (エンジンブレーキの活用)	25	18.4%	26	15.5%	32	17.0%	23	14.8%	14	18.2%	7	15.9%	127	16.5%
適切なエアコンの使用 (こまめな温度・風量の調整)	10	7.4%	19	11.3%	14	7.4%	15	9.7%	4	5.2%	1	2.3%	63	8.2%
ムダなアイドリングは止める (無用なアイドリングを止める)	15	11.0%	15	8.9%	17	9.0%	22	14.2%	7	9.1%	8	18.2%	84	10.9%
道路交通情報の活用 (渋滞や交通規制等の情報チェック)	4	2.9%	2	1.2%	1	0.5%	3	1.9%	0	0.0%	1	2.3%	11	1.4%
タイヤの空気圧から始める点検・整備	7	5.1%	16	9.5%	15	8.0%	9	5.8%	4	5.2%	4	9.1%	55	7.2%
不要な荷物は降ろす	8	5.9%	8	4.8%	6	3.2%	6	3.9%	2	2.6%	3	6.8%	33	4.3%
走行の妨げとなる駐車を止める	15	11.0%	11	6.5%	10	5.3%	6	3.9%	3	3.9%	4	9.1%	49	6.4%
自分の車の燃費を把握する	16	11.8%	17	10.1%	21	11.2%	15	9.7%	9	11.7%	2	4.5%	80	10.4%
合計	136		168		188		155		77		44		768	



年別対比(3年間)

回答項目	27年度		28年度		29年度	
	人員	%	人員	%	人員	%
ふんわりアクセル	203	17.2%	120	16.4%	125	16.3%
加減速の少ない運転	205	17.3%	127	17.3%	141	18.4%
早めのアクセルオフ	203	17.2%	130	17.8%	127	16.5%
適切なエアコンの使用	102	8.6%	63	8.6%	63	8.2%
ムダなアイドリングをしない	137	11.6%	81	11.1%	84	10.9%
道路交通情報の活用	14	1.2%	13	1.8%	11	1.4%
空気圧等の点検・整備	72	6.1%	46	6.3%	55	7.2%
不要な荷物は降ろす	72	6.1%	46	6.3%	33	4.3%
駐車場所に注意	48	4.1%	28	3.8%	49	6.4%
車の燃費を把握	126	10.7%	78	10.7%	80	10.4%
合計	1182		732		768	

分析・検討

- 全体では、
「加減速の少ない運転」が18.4%でトップですね！
続いて、「早めのアクセルオフ」、「ふんわりアクセル」の順ですが、殆ど差がありません！
- 年代別では、
全世代で「加減速の少ない運転」、
「早めのアクセルオフ」、「ふんわりアクセル」といった
アクセル操作に関する事の合計が約半数となりました！
70代以上では「アイドリングストップ」が最も高いですね！

総じて、
アクセル操作による燃費向上を心掛けていることが
分かりますね！
「適切なエアコン使用」は数値が伸び悩んでいますが、
地球温暖化による夏季の猛暑、寒冷地という長野県の
土地柄も影響しているようですね！

環境に優しく、お財布に優しい
エコドライブに
是非ご協力ください！



● 年別対比

・ここ3年の傾向をみると、
「ふんわりアクセル」、「加減速の少ない運転」、
「早めのアクセルオフ」といった、
アクセル操作による心掛けは5割を超えており、
エコドライブの呼びかけが
一定の成果を上げているようじゃな！

現在、自動車メーカーでは、
次々と燃費の良い車を
生産しているが、
車を運転する立場からも出来る努力を
継続したいものじゃな！



ユーザーの皆様からお寄せいただいたご意見・要望

多くのユーザーからお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望を掲載させていただきますので、有効にご活用いただければ幸甚に存じます。

□ 車の販売活動について

(20代男性)

- ・相談のつもりで販売店の方に行っても買うことばかり進められて、相談ができない。行きにくくなる。

(20代女性)

- ・どの車種を購入するかまだ検討中なのに、ディーラーからの営業電話はいらないと思う。気になる車があればこちらから再度連絡するので必要ない。
- ・環境フェアにて日産リーフを試乗しました。日頃はディーラーさんに行かないと試乗できませんが、イベントでこの様なことがあると、気軽に試乗できて、車の性能が知れて良かったです。

(30代男性)

- ・販売店の方がいつも一生懸命対応していただき感謝しています。
- ・ディーラーならではの情報があれば、来店時に教えてもらいたい。

(30代女性)

- ・ディーラーのお店に入ると「買わなくてはいけない」という気になってしまい、プレッシャーを感じる。もっと買い手が気軽に自動車に触ったりできるイベントがあるとうれしい。その車の特徴、性能を素人にも分かりやすく説明してもらえるとうれしい。

(40代男性)

- ・新車は高額なので簡単には買えません。購入補助制度があればよいと思う。

(40代女性)

- ・携帯電話の「らくらくフォン」のように機能を限定して安価な車があればいいなと思います。最近の軽自動車は高過ぎて手が出ません。

(60代男性)

- ・長野県では車なしで生活できない。良質の車を安価で販売願いたい。

(70代男性)

- ・自動車に関する情報提供の場（イベント等）をたくさん設けてほしい。

(70代女性)

- ・高齢者が運転しやすい車を開発してほしい。

□ 車の点検整備について

(20代女性)

- ・車検費用は高く、お店によって値段が違うので、複数のお店で見積りをとって車検に出しています。私がお願いした販売店は作業している所を見せてもらえて、日頃見られない愛車の作業風景が見られて楽しかったです。

(30代男性)

- ・点検整備をしっかりとやっていない人が多く、そのことによって起きた事故などがクローズアップされていないのはどうかと思う。
- ・法定12ヶ月点検は実施しなくてはならないそうだが、周りでは実施している人が少ない。車検のように、実施しないと公道を走れないように法改正した方が良いのではないか。
- ・リコールのお知らせが届く事があるが、もっと早めに教えてほしい。

(30代女性)

- ・ブレーキランプが切れている車、ヘッドライトが切れている車をよく見かけます。危ないので、取締りまたは自分で点検する意識を高めるようにしてほしい。

(40代男性)

- ・車検期間は新車登録から3年、その後は2年ごとだが、期間をもっと長くしてほしい。出費が負担である。
- ・自分で手軽にできる点検方法等があれば、ディーラーに教えてもらいたい。
- ・法定12ヶ月点検は、車検と同じ扱いにするべき。やらない人が多すぎる。

(40代女性)

- ・ディーラーの営業担当者が点検時期の前になると連絡をしてくれるので、マイカーはいい状態が維持できて感謝している。(点検費用は多くかかりますが・・・)

(50代男性)

- ・法定12ヶ月点検をやらないユーザーが多い気がする。
- ・新車のメーカー保証期間を延ばしてほしい。

(50代女性)

- ・対向車のヘッドライトが片方消えている車をたまに見かける。気付かないで乗っている人がいるので、点検整備をきちんとしているのか心配になる。
- ・点検入庫時の技術料が高い。

(60代男性)

- ・ブレーキランプの球切れ車両をよく見かける。(特に軽自動車に多い)
- ・いつもお願いしている販売店は、とてもしっかり点検等してくれて安心感がある。
- ・形式だけの車検実施業者は、排除した方がいいと思う。
日常車両点検で空気圧チェックを行わない人が、高速道路でバーストし、渋滞を引き起こし経済損失につながる。きっちりした点検整備を義務化すべきだと思う。
- ・法定点検をしないユーザーが多い。
- ・車検期間を24ヶ月から48ヶ月に延ばしてほしい。車検費用が高い。

(70代男性)

- ・点検時期の前になると、販売店から案内ハガキが届くので、実施を心掛けている。

(70代女性)

- ・いつも親切に対応して頂いている。

□ 車の税制について

(20代男性)

- ・自動車税が高く家計に負担である。
- ・長野県は車がないと買い物するにも大変で、生活必需品である。10分に1本電車が来るような、公共交通機関が発達している都心部とは事情が違うので、地域によって税金の金額を変えてほしい。
- ・自動車購入時には自動車取得税、年1回自動車税、車検時には自動車重量税等、ナンバープレートを付けているだけで税金がかかり過ぎる事に疑問を感じます。

(20代女性)

- ・税金の仕組みについて、もう少し分かりやすくなるといい。
- ・軽自動車税が増税になった。これからも上がるかもしれないと思うと気が重たい。
- ・自動車に関する税金が高い。エコカー減税適用範囲を増やすべき。

(30代男性)

- ・自動車を所有していると、何重にも税金がかけられているような感じがする。
- ・自動車税制はコロコロ変わるのでよく分からない。一定のもので統一して欲しい。
- ・13年以上の年式の車に対して増税するのは納得いかない。物を大事にする日本の美徳に反している。
- ・ガソリン税と消費税の二重課税の解消を希望します。
- ・様々な税金があり、負担が重いので軽くしてほしい。
- ・年式13年以上の車の増税はやめてほしい。古い車に愛着がある人もいる。

- ・取得税や重量税が高過ぎると思います。免税制度がある事は知っているけど、車の購入や車検実施の妨げになっている。
- ・税金の使い道をユーザーに分かりやすく教えてほしい。
- ・軽自動車税が高くなってしまった。軽自動車のメリットがない。

(30代女性)

- ・自動車についての税金が多過ぎる。長野県では車が私達の生活の足であり、贅沢品ではない。どうか負担を軽くしてほしい。
- ・所有しているだけで年間数万円も支払う自動車税は、おかしいと思う。

(40代男性)

- ・自動車税が高い。使用期間13年以降、増税するのは何故。物は長く大切に使いたい。
- ・車に関わる税金が非常に多い。必需品なのに。
- ・毎年の自動車税負担が重い。エコカーや軽自動車は比較的安いが、とても不公平を感じる。自動車を維持する為の税金が多く負担が大きい。今後、高齢化する中で維持できるか心配。

(40代女性)

- ・軽自動車なので、身の回りの普通車に乗っている人と比べると安いなと思っている。

(50代男性)

- ・減税希望。
- ・0円で引き取っても完全に使用済として抹消・廃車せずに販売している業者は無いか？
- ・グリーン化特例については、見直され特例範囲が狭くなっていくが、重量対象車両を少なくするために特例範囲は狭くせずに特例区分を細分化することも必要ではないか。
- ・古い車を大切に、きちんと整備することに重税が課せられるのはおかしい。買替えをさせたいメーカーからの裏金で動く政治は狂っている。
- ・個人が都会で車を持つのは贅沢だと思うので、税金は高めでいいと思うが、長野県は交通網が発達していない地域なので、全国一律に自動車税が一緒なのはおかしいと思う。
- ・自動車税はどのように使われているのか、明確に公表すべき。不透明感が強過ぎる。
- ・車に関する税金が多過ぎる。車を所有している人と、そうでない人の不公平感を強く感じる。
- ・エコカー減税制度を更に推し進めてほしい。

(50代女性)

- ・生活の足であるにも関わらず、税金がかかり過ぎている。
- ・取得税、重量税、自動車税、ガソリン税、消費税等、車の所有者には重課税となっている感が強い。国はその税金を無駄づかいしており、絶対許せない。
- ・自動車に関係する税金は高額で、一家に何台も車を持っていると大変な額になります。もっと低額にしてほしい。維持するのも大変。
- ・自動車税を支払う度、高いなと毎年思います。

(60代男性)

- ・古い車への増税をしないで！
- ・一言で、高額すぎる！
- ・エコカー減税制度等あるが、まだ高いと感じる。
- ・毎年支払う自動車税が高い。

(70代男性)

- ・高齢なので、税金が安くなった方が嬉しい。
- ・非常に高過ぎだと思う。高齢者には負担です。

(70代女性)

- ・自動車にかかる税金の仕組みがよく分からない。丁寧に説明してもらえれば嬉しい。

□ 使用済自動車の処理について

(20代女性)

- ・信州環境フェアで使用済自動車のシートで作ったイス、タイヤで作った鉢などを見ました。すごく可愛らしくカットしてあって良いなと思いました。

(30代男性)

- ・「使用済自動車」という単語は一般的によく分からない、分かりやすく変えたらどうか。

(40代男性)

- ・車を廃車にする際の手続きが複雑過ぎると感じる。

(40代女性)

- ・廃車になった車はどのようにリサイクルされているのか気になる。
- ・昨年、(協)長野県中古車リサイクルセンターを見学して、リサイクルの徹底ぶりに感動した。

(50代男性)

- ・日本では自動車の利用期間が短いと言われ、他国に持っていけばまだ使用できる車がたくさんあると思うので、再利用にもメーカーが責任を待つ必要がある。

(50代女性)

- ・倒産会社名義、所有者不明の車両が溢れ、その処理に手間がかかっていると思う。
- ・リサイクル処理をして、再利用できる物とそうでないものを分けるのは、大切な仕事だと思います。

(60代男性)

- ・放置自動車の取締りを強化してほしい。
- ・まだ使用できる部品がある車は、解体してリサイクルする事でエコにつながる。
- ・タイヤのホイールサイズを統一してほしい。無駄がなくなる。

(60代女性)

- ・近所で車体やタイヤが山積みになっている場所を見かけますが、処理はできないのですか？

□ 交通安全について

(20代男性)

- ・車も注意が必要だと思うけど、夜間は歩行者や自転車も車からわかりやすい明るい色の服装を身に付け、ライトをつけてほしい。
- ・高速道路でのマナーについて、ゆっくり走っていればどこを走っても、どのタイミングで車線変更しても良いと思っているドライバーが近年非常に多くなったと感じています。

(20代女性)

- ・車や人の通行が多い朝の時間帯に、横断歩道で交通安全指導をしてほしい。
- ・交通安全は車の免許更新時にしか勉強しないです。長野市の広報誌にも情報が掲載されていますが、もう少し具体的な情報を載せてほしい。

(30代男性)

- ・自転車に関して法令が変わっているようですが、よく理解できていないので、子供に教える事ができない。
- ・高齢者の運転が危険と思う時が多々ある。自動ブレーキ装着車のみ運転許可にして、半年に1回の適性検査を義務化してほしい。
- ・自動ブレーキ全車種標準装備の推進を希望。
- ・高齢者の危険運転をよく見かける。信号無視、一時不停止等、ヒヤリとする。
- ・警察官が交差点、スピードの出やすい道路に立っているだけでも違反は少なくなると思う。
- ・運転席、助手席にカーテンを装着している車が増え、意思表示の確認が難しい。

(30代女性)

- ・心にゆとりをもって運転すると事故が無くなると思う。道を譲り合い、お礼の気持ちで頭を下げたり、何かしらのアクションをして心にゆとりを持ち、優しい気持ちになれば安全運転できると思う。

- ・トンネル内での無灯火は相手の人に迷惑がかかって危ないので、厳罰化するべきだと思う。

(40代男性)

- ・トンネル内でのヘッドライト無灯火や自転車の縦横無尽な走行など、自己中心的な人が多くて、他人を思いやる意識がない。
- ・信号無視が多いと感じる。年齢に関係なく特に女性ドライバーに多い。
- ・長野県自動車販売店協会の交通指導員の方に、当小学校で交通安全教室をして頂き、とてもよかった。実際に車とダミー人形を使って行う交通事故実験は、学校現場だけでの実現は難しいので、交通事故の恐ろしさが児童に伝わり、とてもありがたかった。

(40代女性)

- ・「自動ブレーキ」のような、事故を減らすシステムがもっと増えると良いと思います。
- ・道路の段差を無くしてほしい。歩道と車道の段差が多い。車でも自転車でも徒歩でも強く感じる。
- ・信号機が無く、見通しの悪いT字路には「車が出てきますよ～」の印があった方がいい。
- ・登下校の時間など、通学路の一時停止、一方通行違反の取締りを定期的に行ってほしい。
- ・以前、車を運転していた時に後ろから煽り運転の車にピッタリくっつかれて怖い思いをしました。取締りを強化してほしいです。
- ・道を譲ってもらって「ありがとう」、広がって歩く人に「車が通るよ」など、歩行者に対してやさしい音がするクラクションがあればいいと思います。いつも上手に鳴らせず大きな音になり、歩行者をビックリさせてしまうので。
- ・車種によって、ヘッドライトがハイビームになっているのかと思うくらい。眩しいものがあります。対向車の事を考えて自動車を開発してほしいです。

(50代男性)

- ・道路脇に車を停めて携帯電話の使用も禁止した方がいいと思います。渋滞の原因になります。
- ・交通マナーが年々悪くなっている。身障者の駐車スペースが設けられた場所では厳罰化を望む。
- ・下品な運転をする人は公道から排除すべきだと思う。
- ・ミニバイク、自転車、歩行者の交通マナーが悪すぎるので教育するシステム必要だと思います。
- ・運転中に携帯電話を使用している運転が多過ぎる。
- ・高齢者の危険な運転が目につくようになってきている。高齢者への安全運転指導を厳しくしてほしい。
- ・長野県には右折車線、多重車線道路が少ない事もあるが、方向指示器の使用が適正でない車が多い。
- ・ディーラー社員の皆様は他のドライバーの模範運転となる様、心掛けてほしい。

(50代女性)

- ・高齢者のマナーを徹底させてほしい。(追越し車線なのに約20Kmで走行、ウィンカーを出さずに曲がる、前が詰まっているのにクラクション、一時停止しない等)
- ・高齢者の蛇行運転にイライラしてしまう事がある。
- ・警察は隠れていて違反者を見つけ、反則金を支払わせるのではなく、まずは注意をうながし、よい道路の走り方などの指導もしてほしい。(特に一時停止など)

(60代男性)

- ・携帯/スマホを操作しながらの運転が多いので、取締りを強化して欲しい。
- ・飲酒運転、運転中の携帯電話使用はもっと厳しく取り締まるべき。
- ・警察は取締りよりも道路上にて注意とアドバイスをお願いしたい。道路上に警察官が常にいるようにすれば、運転者は違反による反則金を気にすることなく、運転に集中できると思います。

(70代男性)

- ・まずは自分から事故を起こさないよう、安全運転を心掛けたい。

(70代女性)

- ・高齢者の交通安全に対する意識の向上対策を望む。(免許更新時だけでなく、地域ごとに安全教室を義務付けるなど)

□ その他

(20代女性)

- ・車を運転していて、ヒヤッとする事が時々ありますが、相手の車の運転手を見ると高齢者の方でした。超高齢化社会の中で、これからの交通社会を不安に思います。信州環境フェアで色々知ることができ、アンケートに参加できたことを嬉しく思います。

(40代女性)

- ・古くからの県道など歩道がなく交通量の多い道や、子供と公園に行く時、通園時には仕方なく車を使用している。

(50代男性)

- ・「独立行政法人自動車事故対策機構」などのホームページで車の安全性能装備の違いを説明しているが、どれも同じに見える。
- ・自転車の交通安全の取締りを強化してほしい。イヤホンしながら走行、携帯電話を操作しながら走行、自転車の走行区分（進行方向の徹底）など。

(50代女性)

- ・自動車工場見学に行きましたが、こんなに沢山の車を次々と作るよりも、1台を大事に乗り込んでいくような文化にならないでしょうか。安心、安全の上で…ですが。

(60代男性)

- ・道路管理にもっと力を入れるべき。
- ・EV、PHEVの車種を増やして欲しい。安全運転装置をもっと増やしてほしい。